

部 局	健康医療部	補 職	部長	氏 名	松浪 桂
-----	-------	-----	----	-----	------

1. 部局の使命

全ての市民が公衆衛生・心身の健康づくり・疾病の早期発見と重症化予防の知識を持ち、自ら取り組むことができる環境づくりを行うとともに、必要な時には何時でも良質で適正な医療を住み慣れた地域において受けることができるよう、地域医療体制を構築することにより、市民の健康寿命を延伸し、『安全、安心に暮らせるまち とよなか』『いきいきと暮らせるまち とよなか』を着実に推進します。

3 保険制度（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）の安定的な運用に寄与するとともに、国民年金受付業務を含め、保険分野全体で市民サービスの向上を図ります。

2. 使命を遂行するための取り組み方針と、それに基づく取組みの総括 方針取組みの総括

方針	取組みの総括
(1)「豊中市地域医療推進基本方針」に基づき、市民が適切な医療を受けることができるよう、在宅医療体制の推進や認知症医療体制の充実・強化を図ります。 (2)「豊中市健康医療戦略方針」に基づき、「健康づくり・食育推進計画」「メンタルヘルス計画」「データヘルス計画」等の計画の進捗管理を行い、保健所をもつ基礎自治体の強みを生かし、総合的健康医療施策を推進します。 (3)「感染症予防計画」「健康危機対処計画」「豊中市新型インフルエンザ等対策行動計画」等に基づき、新興・再興感染症、災害、食中毒等の健康危機に備え、職員の資質向上と計画的な人材育成、庁内外の多機関連携の強化に取り組みます。 (4)国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療について、保険の適用、保険料賦課の適正化を図るとともに、保険料の収納管理を適正に行い、国民年金保険を含めた保険制度が、互いに助け合う制度として機能し、安定的に運用されるよう取組みを進めます。また、保険料の賦課徴収に関する事務の一体的運用により、市民の利便性の向上を図ります。 (5)地方公共団体情報システムの標準化に関する法律の施行に伴い、市が策定した「豊中市住民情報システム標準化基本方針」に基づき、対象システムの標準化を円滑に実施します。	【今年度末に記載】

3. 当年度目標と目標設定に対する振り返り等

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
1	地域医療の推進に向けた医療体制等の充実化【重点】	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 豊中市地域医療推進基本方針に基づき、在宅医療体制の推進や認知症医療体制の充実・強化を図ります。 ①在宅医療体制の推進：通年 ・第8次大阪府医療計画に基づく市医師会との協働による在宅医療に必要な連携を担う拠点として、豊中市在宅医療連携会議の開催 7月、11月、3月 ・在宅医グループおよび専門診療科や多職種との連携体制による豊中モデルグループの拡充 ・在宅医療拠点コーディネーターの配置・運用〔新規〕 ・サブアキュート空床情報提供システムの運用・活用促進 ・在宅療養者への災害時非常用電源提供に関する運用検討 ・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及啓発 ②認知症医療体制推進事業：4月運用開始～ 通年 ・認知症相談医配置によるかかりつけ医機能強化		
	(2) 第9期介護保険事業計画に基づき、多職種の連携強化に向けた取組みを市医師会等に委託し、豊中市在宅医療・介護連携支援センター運営事業を実施します。：通年		
	(3) 第8次大阪府医療計画に基づき、大阪府保健医療協議会等運営等事業（大阪府から委託）を実施します。：通年		
総合計画			
2-2- (3)	地域医療の充実を図ります		
基本政策			
38	在宅医療と介護の連携促進	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
2	保健所をもつ基礎自治体の強みを生かした総合的健康医療施策の推進【重点】 (1)「豊中市健康づくり・食育推進計画」「豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）」「第4期豊中市特定健康診査等実施計画」に基づく施策の推進に取り組み、健康寿命の延伸を図ります。 ：通年 ①慢性腎臓病（CKD）対策の推進 ②特定健診受診率向上の取組み (2)市民が法令等を遵守した良質な医療等を受けられる体制を確保するため、医療安全支援事業を推進します。：通年 ①医療機関・薬局のポリファーマシー対策 ②一般用医薬品によるオーバードーズ対策 (3)女性をターゲットとしたヘルスアプローチに取り組みます。：通年 ・女性のがん予防、骨粗しょう症予防の推進 (4)若年がん患者在宅療養生活支援事業を開始します。：通年〔新規〕 ・要綱設置・事業開始・周知：第1四半期～ (5)第2期豊中市メンタルヘルス計画の推進に取り組みます。：通年 ①依存症対策部会によるフォーラム開催：第3～4四半期 ②とよなかここサポプロジェクト（当年度研修受講目標1190人） (6)難病の相談体制の強化、理解促進及び災害対応を視野に入れた療養支援体制の強化を図ります。：通年 ・医療介護専用非公開型SNSを活用した災害時安否確認体制拡充・訓練 (7)犬や猫の適正飼育・終生飼養の普及啓発を行い、災害対策や多頭飼育等の課題解決のため、関係部局、ボランティア団体や民間企業等と連携して取り組みます。：通年 ・猫避妊去勢手術助成制度クラウドファンディング：9～10月	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	総合計画		
2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (2)	生活衛生の確保を図ります
2-2- (3)	地域医療の充実を図ります		
基本政策			
39	健康づくりの充実	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実
42	がん患者等への支援の充実	67	公民学連携の推進

当年度目標(当初設定)		実績	
No	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
3	効果的な介護予防の企画及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)エビデンスに基づく介護予防事業推進のため、KDBシステムを活用した地域の健康課題の分析を行い、効果的な介護予防の企画・実施します。 また、事業効果を検証する調査研究を大阪公立大学と協働で進めます。：通年		
	(2)フレイル処方箋事業を拡充します。：通年 ①実施医療機関の増加、民間事業者による介入・地域資源へのつなぎ ②専門職訪問や介護予防事業など連携後の対応メニューの充実		
	(3)歯や口の健康にかかる取組みを実施します。：通年 ・歯や口の健康づくり教室、オーラルフレイル市民講演会、啓発等		
	(4)高齢者の転倒・骨折を予防するため、ハイリスク者を対象とした予防教室を実施します。：通年〔新規〕		
	(5)薬剤師会と連携したフレイル啓発を行います。：通年 ①デジタルサイネージを活用したフレイルチェックの継続実施 ②健康情報拠点薬局と協働した測定・健康イベントの実施	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(6)働く世代からの認知症予防事業を推進します。：通年 ①難聴・ヒアリングフレイル支援連携会議による医療体制整備 「聴こえのガイド」活用		
	②軽度難聴疑いの受診勧奨・受療状況のフォローアップ：第1四半期～		
	③ヒアリングフレイルを取り巻く環境整備として 地域で活動できる言語聴覚士、サポーター養成講座の拡充		
	④認知症リスク因子の普及啓発、VR認知症体験イベント		
総合計画			
2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります
基本政策			
38	在宅医療と介護の連携促進	39	健康づくりの充実
41	認知症とメンタルヘルス対策の充実	67	公民学連携の推進

No	当年度目標(当初設定)	実績		
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性	
4	健康危機対策の強化	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】	
	(1) 庁内の関係部局及び庁外の関係団体等と連携し、災害医療体制の整備に取り組みます。：通年 ①地域医療推進会議災害作業部会等による関係団体との連携 ②災害対応訓練（医療本部運営等、関係団体連携含む）：第4四半期 ③「保健所災害対応マニュアル」等の更新			
	(2) 新興・再興感染症等対策の体制整備に取り組みます。：通年 ①市新型インフルエンザ等対策行動計画に基づいた訓練：第2四半期 ②市立豊中病院合同二類感染症患者移送訓練等の実施			
	(3) ワクチンで予防可能な疾患（VPD）と予防接種の理解を深め、高い接種率の維持及び安全な予防接種の実施に努めるとともに、新たに始まった带状疱疹ワクチンの定期接種を円滑に進めます。：通年			
	(4) 健康危機に対応する医療従事者資格を有する方が事前登録する「豊中市健康有事医療サポーター登録制度『HEMSとよなか』」を運用し、有事に備えます。：通年 ・研修不参加者へのフォローアップ手法の検討：第1～3四半期			
	(5) 食中毒予防等健康被害の拡大防止と食品衛生関係施設の監視指導を実施し、食品の安全確保を図ります。：通年 ①小学生向け食品添加物に関するリスクコミュニケーション：7月 ②高校生向けカンピロバクター食中毒予防啓発：9～12月			
	(6) 大阪・関西万博に対応した監視強化（感染症・食品・生活衛生等）や啓発を継続します。：第1～3四半期			
	総合計画			
	2-2- (1) ころと体の健康管理・予防対策を進めます			2-2- (2) 生活衛生の確保を図ります
	2-2- (3) 地域医療の充実を図ります			5-2- (4) 感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます
基本政策				
16	感染症対策の強化	22	地域防災力の向上	
40	医療・福祉・介護人材の確保育成			

No	当年度目標(当初設定)	実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール	取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
5	国民健康保険の安定的な運営	【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1)大阪府国民健康保険運営方針に基づき、国保事業を効果的・効率的に運営します。：通年		
	①大阪府・市町村広域化調整会議において、保険料抑制や保健事業のあり方等について、WG委員を通じて意見を申出。		
	②広域化調整会議によるPDCAサイクルに基づく進捗管理により、運営方針に沿った国保事業を運営します。		
	(2)口座振替加入率向上キャンペーン、SMS自動音声による案内、収納データの集約と分析等により保険料の収納率向上に取り組みます。：通年		
	①現年分目標		
	・国民健康保険料：標準収納率92.97%以上		
	・後期高齢者医療保険料：99.40%以上		
	・介護保険料：99.30%以上		
	②滞納分目標		
	・国民健康保険料：20.00%以上		
	・後期高齢者医療保険料：40.00%以上		
	・介護保険料：20.00%以上		
総合計画			
2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます
5-2- (2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます		
基本政策			
39	健康づくりの充実	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進
68	広域連携の推進		

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
6	医療DXに向けたシステム対応		【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) オンライン資格確認に係る事務を円滑に処理することに加え、情報連携システム（Public MedicalHub:PMH）へ先行自治体として参加し、市民の利便性向上に寄与するとともに、令和8年度（2026年度）の本格実施に向け課題の整理を行います。 また、PMHを先行実施する自治体として、対応可能な医療機関等を増やすよう、医療機関等のシステム改修に対する補助金情報等を周知します。：通年 (2) 健診情報や予防接種情報など医療DXに欠かせない基礎データを管理する健康管理システムについて、標準化以降の事務への影響を注視し、システム対応を検討します。：通年			
総合計画				
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります
	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	5-2- (2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます
基本政策				
	39	健康づくりの充実	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進

No	当年度目標(当初設定)		実績	
	取組み事項及びその内容・スケジュール		取組みを行った内容・成果	課題・今後の方向性
7	変革への取組み		【今年度末に記載】	【今年度末に記載】
	(1) 市民の利便性を向上するため、電子申込システム等を利用した窓口業務のさらなる効率化を進めます。：通年 ① 転居届等を用いた書かない窓口の拡大：4月 ② 添付書類等を見直しによるオンラインの手続きの拡大 ③ 国等のオンライン化される手続きの周知 (2) さまざまな手段を活用したDXの推進により業務を効率よく実施します。：通年 ① SMSや自動音声による保険料納付勧奨（再掲） ② AI-OCRによるデータ化 ③ RPAによるシステム入力 (3) 郵便手法の見直し：通年【9,000千円削減】 ① 納入済額確認書の送付を希望者のみに限定 ② 送付物の一部削減による軽量化 ③ 送付文書の統合により送付回数を削減 ④ オンライン通知への転換 (4) 部内PTを設置し、変革への取組みを検討します。：通年[新規]			
総合計画				
	5-2-	(1) 公正で効果的・効率的な市政運営を進めます	5-2-	(2) デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます
基本政策				
	63	財務基盤の強化	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進

4. 中期目標(概ね今後4年間)

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など			スケジュール(工程)	
1	地域医療の推進			＜地域医療体制の推進＞ ・在宅医療体制の推進 在宅医療の連携の拠点：令和6年度（2024年度）～ 在宅医療コーディネーター試行：令和7年度（2025年度）～ 第8次大阪府医療計画：令和6～11年度（2024～2029年度） ・認知症医療体制の推進 認知症相談医配置：令和6年度（2024年度） 認知症相談医運用開始：令和7年度（2025年度）～ ・介護予防事業と保健事業の一体的実施 大阪公立大学との共同研究：令和6年度（2024年度）～	
	(1)「豊中市地域医療推進基本方針」に基づき、在宅医療体制および認知症医療体制の推進に取り組みます。				
	(2)科学的根拠に基づく高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進に取り組みます。				
	総合計画				
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります			
基本政策					
	38	在宅医療と介護の連携促進	40	医療・福祉・介護人材の確保育成	
	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実	67	公民学連携の推進	
2	健康医療施策の推進			＜豊中市健康づくり・食育推進計画＞ ・計画期間：令和6年度（2024年度）～令和17年度（2035年度） ・中間見直し：令和11年度（2029年度） ＜豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画及び第4期特定健康診査等実施計画＞ ・計画期間：令和6年度（2024年度）～令和11年度（2029年度） ・中間見直し：令和8年度（2026年度） ＜豊中市メンタルヘルス計画＞ ・計画期間：令和6年度（2024年度）～令和17年度（2035年度） ・中間見直し：令和11年度（2029年度）	
	(1)「豊中市健康づくり・食育推進計画」に基づき、全ての世代にわたる健康づくり・食育の取組みを進め、健康寿命の延伸につなげます。				
	(2)「豊中市国民健康保険第3期保健事業実施計画（データヘルス計画）及び第4期特定健康診査等実施計画」に基づき、効果的・効率的に保健事業を実施します。				
	(3)「第2期豊中市メンタルヘルス計画」に基づきメンタルヘルス対策を総合的に推進します。				
	総合計画				
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます			
基本政策					
	39	健康づくりの充実	41	認知症とメンタルヘルス対策の充実	
	67	公民学連携の推進			

No	取組み事項及び取組みにあたっての課題・めざす成果など		スケジュール(工程)	
3	健康危機対策の強化 新興・再興感染症、災害、食中毒等、他分野も含む健康危機に対して、有事に即応できるよう、平時から計画的に人員体制や関係機関との連携体制を整備し、状況変化に応じて更新します。		＜災害対策＞ ・豊中市地域医療推進会議災害対策作業部会による三師会等関係機関との連携：令和7年度（2025年度）～ 継続実施 ・健康医療・総務班の体制整備：令和7年度（2025年度）～ ・災害対応実動訓練：令和7年度（2025年度）隔年実施 ・HEMSとよなか：継続実施 ・難病患者等災害対策支援：継続実施 ＜新興・再興感染症対策＞ ・感染症対応における保健所の体制整備：継続実施 ・新型インフルエンザ等対応実動訓練：令和8年度（2025年度）隔年実施	
	総合計画			
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	2-2- (2)	生活衛生の確保を図ります
	2-2- (3)	地域医療の充実を図ります	5-2- (4)	感染症や大規模災害等に対応できる体制づくりを進めます
基本政策				
	16	感染症対策の強化	22	地域防災力の向上
	40	医療・福祉・介護人材の確保育成		
4	保険制度の安定的な運営とデジタル化の推進 (1)各種制度改正への対応とあわせて大阪府国民健康保険運営方針に基づいた取組を進めます。 (2)保険システム及び保険料滞納整理システムの標準化移行後の業務安定化を進めます。 (3)とよなかデジタルガバメント戦略2.0に基づき、保険システム等における公金収納のデジタル化、窓口DXSaaSの実現に向けて取り組みます。さらに、デジタルを活用した音声自動発信やデータ分析による収納率向上策等を行い、業務の効率化を進めます。		＜制度改正等＞ ・大阪府国民健康保険運営方針中間見直し：令和8年度（2026年度） ・子ども・子育て支援法改正による支援納付金の徴収開始：令和8年度（2026年度） ＜システム標準化・デジタル化＞ ・デジタルを活用した音声自動発信やデータ分析：継続実施 ・保険システム標準化：令和8年（2026年）1月 ・公金収納のデジタル化：令和8年（2026年）9月 ・窓口DXSaaSの実現：令和10年度（2028年度）	
	総合計画			
	2-2- (1)	こころと体の健康管理・予防対策を進めます	5-2- (1)	公正で効果的・効率的な市政運営を進めます
	5-2- (2)	デジタル技術を活用した便利で快適なまちづくりを進めます		
基本政策				
	39	健康づくりの充実	64	とよなかデジタル・ガバメントの推進